

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
1	河原林町自治会	七谷川改修事業の早期実現並びに周辺地域の整備と活用促進について ①天井川区間の改修について	<p>京都府により平成29年度から改修工事に着手されており、昨年度においては、下流区間(全体約3.6km)の掘削工事及び天井川区間(全体約1.0km)の切り下げ工事に先立つ、サイフォン式の横断水路の布設替工事を実施されたところ。今年度につきましては、引き続き下流区間の河床掘削を約900m、天井川区間の切り下げ工事を約120m実施いただく予定となっております。</p> <p>工事施工にあたりましては地元の方に色々とお世話になると思いますが、今後ともご協力をよろしくお願い致します。</p> <p>市としましても桂川改修促進期成同盟と地元、また市議会と連携いたしまして早期完成に向けてこれからも引き続き要望活動をすすめてまいります。</p>	まちづくり推進部長	④要望	こん談会時の回答のとおりです。
2	河原林町自治会	七谷川改修事業の早期実現並びに周辺地域の整備と活用促進について ②左岸防災道路「和らぎの道」の延伸計画の策定について	<p>京都府の河川改修工事が今後本格的に行われる中で、事業進捗状況等について連携をとりながら、道路整備の計画も調整していきたいと考えています。</p> <p>河川改修にあたり、京都府において河川用地等おおむね整理されたところですが、河川管理道路についても用地整理していく必要があるなかで、地元関係者の協力も得る必要が生じると考えられるので、引き続き事業推進にご協力をお願いします。</p> <p>今後も河川改修計画の調整を密に図りまして、地元の思い、地域の活性化に結びつく考えを聞かせていただく中で、ともに構想作成に努めてまいります。</p>	まちづくり推進部部長	②実施予定	令和2年11月27日に関係役員等に事業説明を行ったところですが、今後も定期的に情報、意見交換等行い、事業実施に向けて京都府の七谷川整備事業とも連携をはかりながら計画を進めてまいりたいと考えます。
3	河原林町自治会	七谷川改修事業の早期実現並びに周辺地域の整備と活用促進について ③七谷川改修後の「南河原」土地利用計画策定	<p>七谷川本線の改修が進むなかで、旧河川の土地利用を考えていこうというところがございます。</p> <p>これまでの経過があるなかで、こちらの土地利用を図るタイミング等、地元で合意形成を図っていただく必要があると思っております。市としましても、治水面で必要な断面がどの程度いるのかなどの検討、また用地につきましても個人所有の土地が多くあるときいていますので、そういった用地処理につきましても、ともに考えていきたいと思っております。</p> <p>計画、構想を策定するうえで、優先順位を踏まえて進める必要があると考えています。</p>	まちづくり推進部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。

R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
4	河原林町自治会	<p>【質問事項等：①について】</p> <p>七谷川は最優先で京都府が事業計画していると話があったが、この間工事説明会があり、たったの60mしか進まないということだった。河原林の住民の思いと京都府の思いにだいぶ温度差がある。治水というのは地域の住民の命、財産を守るというので、行政が一番にやらないといけないことだと思う。京都府に対し、災害の協力要請の検討をしてほしい。</p>	<p>住民の皆さんの不安を解消、安心安全を担保していくためにも、1日も早い整備ができるように亀岡市としてもしっかりと京都府に対して要望してまいりますので、引き続きご協力をお願いします。</p>	<p>市長 (まちづくり推進部事業担当部長)</p>	④要望	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>
5	河原林町自治会	<p>市道池尻宇津根線のバイパス未整備区間の整備促進について</p> <p>①今年度以降の整備計画の予定について</p>	<p>池尻宇津根線については南側において府道郷ノ口余部線、宇津根橋へ接続しておりますが、令和3年度末に宇津根橋の架け替え工事が完了し、池尻宇津根線との道路取付部についても改良工事が求められる状況であるのに加え、宇津根橋の架け替えにより、川東地区のアクセス道として重要な路線として役割が期待されることから早期の全線改良開通が必要であることは認識しているところです。近年、国の交付金の割り当て額が所要額に比べて低い状況が続いており、計画通り事業が進められていない状況であります。当該道路の位置づけなど関係部署に必要性を強く訴えるとともに早期完成に向けて取り組んでまいりたいと考えています。</p> <p>今年度は府道宮前千歳線との接道部の約120mについて工事を予定しています。また今日まで勝林島地内で未買収箇所が1件ありましたが、過日、用地協力が得られましたので、現在、用地契約締結事務を進めているところです。加えて、平成29年度に工事実施しました七谷川を新たに渡河する橋梁について右岸橋台のみの施工となっていました。橋梁工事ですが、残る下部工、左岸橋台並びに上部工工事について、新たな財源を活用しまして、今年度工事着手に向け、現在協議調整をしているところです。</p>	<p>まちづくり推進部事業担当部長</p>	①実施	<p>市道池尻宇津根線については道路整備に向けた新たな財源を確保することができ、9月議会において補正予算の議決も得られたことから、橋梁の左岸橋台設置工事についてはすでに発注を行い工事着工したところです。合わせて、橋梁上部工工事についても3月8日に業者決定の予定です。</p> <p>また、令和3年度末に新しい宇津根橋の供用開始が予定されていることから、未着手区間についても早期完成に向けて取り組んでいきます。</p>

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
6	河原林町 自治会	市道池尻宇津根線のバイパス未整備 区間の整備促進について ②既存道路の危険箇所の通行について	ご指摘の道路狭小区間については、現在進めている市道池尻宇津根線のバイパス区間が完成することで、車両の流れがバイパス側に流入することから既存道路の交通量が減少し、安全性が向上するものと考えています。 完成するまでの対応として、過去に自治会と協議をさせていただき、警戒看板等を設置しているところではありますが、更なる安全対策としまして現地立ち合いもお願いする中で協議検討をさせていただきたいと考えています。	まちづくり推進部事業担当部長	②実施予定	こん談会時の回答のとおりです。
7	河原林町 自治会	市道池尻宇津根線のバイパス未整備 区間の整備促進について ③整備された区間の補修整備について	指摘の既整備区間については道路に轍が生じ降雨時に水たまりがところどころ生じていることは確認しております。現在京都府において七谷川の改修工事を進められており、大型車両が頻繁に通過する状況が今後も継続すると聞いております。全面的な補修等についてはそれらの状況を見据え、京都府と連携しながら調整を図っていきたいと考えていますが、今後とも道路状況等については定期的に確認を行い、必要であれば部分的に対応を行い適切な維持管理に努めていきたいと考えています。	まちづくり推進部事業担当部長	③検討	こん談会時の回答のとおりです。
8	河原林町 自治会	【質問事項等：①について】 短期・中期・長期とわけた場合に、どのくらいで完成する見込みか知りたい。	橋につきましては令和3年度末に付け替えとなりますので、その同時期というわけにはいきませんが、市としても主要な幹線道路として位置づけしていますので、重点的に予算確保に努めていきたいと考えています。残事業についても約2億の事業費の確保が必要になってきます。その中で、計画通り予算が確保できるならば、絶対ということではないが、短期でおさめていきたいと考えています。 池尻宇津根線ですが、なるべく令和4年度当初ないし半ばくらいで開通できるように、亀岡市としても努力していきたいと考えています。	市長 (まちづくり推進部事業担当部長)	②実施予定	こん談会時の回答のとおりです。

## R2 地域こん談会まとめ

番号	自治会名	こん談事項	こん談会開催時の回答内容	回答者	取組状況	取組状況の説明事項
9	河原林町 自治会	<p>【質問事項等：カラス対策、タニシ駆除】</p> <p>猫友会の方で駆除してくれている間はカラスが減るが、やめるとカラスが増える。特に土づくりセンターは夕方に屋根が真っ黒になるほどカラスがとまっているため引き続き駆除をお願いしたい。</p> <p>また田んぼで最近ジャンボタニシが増えてきている。薬をかけてもその時しか効果がない。薬も高いので、タニシ駆除についても考えていただきたい。</p>	<p>先日、土地改良の役員会で川東土地改良区からもタニシの駆除についての要望がでておりました。亀岡市の方も行政の方で今後対応していく準備をすすめています。今後しっかり農家組合含めて協議しながらどのような制度の中で取り組んでいくか考えてまいります。</p>	<p>市長 (産業観光 部長)</p>	③検討	<p>こん談会時の回答のとおりです。</p>